



沖縄県恩納村

— 青と緑の躍動する村 —

NO.126

平成27年11月20日発行

議会だより

うんなび



喜瀬武原区農業青年(右から外間貴博さん、外間智さん、外間貴光さん)

もくじ

- 平成26年度決算認定! P 2
- 一般質問 P 5
- 審議結果一覧 P 14
- 編集後記 P 17
- 議会の動き P 20

シリーズ各字の紹介(第1回)喜瀬武原区

世界に羽ばたけ喜瀬武原農業青年!

喜瀬武原においては昭和48年頃から花卉産業が始まり花の発祥地として小菊、切花の生産技術を中心に沖縄県の花卉産業に貢献してきました。喜瀬武原農業青年クラブは平成5年JA沖縄、北部花卉、太陽の花の組合員や野菜農家が情報を交換し経営の安定化を目指して設立されました。現在会員数は53名、その中に農業後継者として、15名の青年が近年就農しています。今回沖縄県青年就農給付金事業を利用し、新規就農者及び経営継承者を増加させるため3名の農業青年が1人あたり年間150万円、期間は最長5年間の補助を受け就農を開始しています。就農支援体制も北部農業改良普及課、恩納村農林水産課、北部農業士会、経営者が指導助言し、グローバル競争に打ち勝つ為の経営者育成に努めています。今後の活躍が期待されます。



情熱の歌人
うんなナビ

記事担当 外間 勝嘉